

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険サービス整備等事業	所管部局	福祉部

1	所管室課	高齢福祉室	事業名	介護保険サービス利用者負担軽減事業
事業概要				
居宅サービスに係る利用者負担額の助成 訪問介護利用者に対する利用者負担額軽減措置 社会福祉法人等による利用料負担の軽減措置に伴う助成				
活動実績				
(1)居宅サービスに係る利用者負担額の助成		年度	R2	R3
・助成件数		決算額（千円）	1,060	1,005
令和元年度 10件 令和2年度 13件 令和3年度 16件		一般財源の比率（%）	48.9	58.1
(2)訪問介護利用者に対する利用者負担額軽減措置		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
利用者なし		(3)対象となる全施設での実施となっており、申請を促し1法人増えた。低所得者対策として、未申請施設には引き続き申請を促す必要がある。		
(3)社会福祉法人等による利用料負担の軽減措置に伴う助成		今後の実施計画の方向性・内容		
実施申し出法人数		継続		
令和元年度 11法人（吹田市内の28法人中）				
令和2年度 11法人（吹田市内の28法人中）				
令和3年度 12法人（吹田市内の28法人中）				
・助成法人数（他市の法人を含む）				
令和元年度 1件 令和2年度 6件 令和3年度 5件				
・助成額				
令和元年度 194,026円 令和2年度 721,494円 令和3年度 559,948円				

2	所管室課	高齢福祉室	事業名	介護保険施設管理事業
事業概要				
介護保険施設管理（指定管理者施設管理）				
活動実績				
市立の老人デイサービスセンター、認知症高齢者グループホーム、吹田市介護老人保健施設において、指定管理者制度（利用料金制度）のもと、大規模な修繕と工事等の維持管理業務を実施。		年度	R2	R3
・決算内訳 主な項目		決算額（千円）	95,656	26,510
合計 26,510千円		一般財源の比率（%）	98.3	94.4
修繕料 20,646千円		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
備品購入費 3,343千円		維持管理については、施設の経年劣化が激しく、適宜修繕を行っている。中には築50年が経つ施設もあり、修繕等の維持管理費が一定額必要となっている。		
委託料 2,245千円		今後の実施計画の方向性・内容		
その他 276千円		継続		
		適宜修繕を行うとともに、第三者モニタリングにてサービスの改善等に努める。		

3	所管室課	高齢福祉室	事業名	高齢者施策推進事業
事業概要				
高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画策定、介護人材確保				
活動実績				
(1)高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定・推進		年度	R2	R3
・社会福祉審議会高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進専門分科会 1回開催		決算額（千円）	184,708	23,704
(2)介護人材確保		一般財源の比率（%）	12.5	10.5
・介護資格取得支援 受講者延べ46名（介護職員初任者研修22名、介護福祉士実務者研修24名）		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題		
・介護職員等略歴吸引等研修（実地研修）		(2)介護業界全体の課題となっている人材不足の解消に向けて、より一層効果的な取組が求められている。		
※新型コロナウイルス感染症拡大のため不実施		今後の実施計画の方向性・内容		
・介護支援専門員資質向上研修 2回（参加者79名）		継続		
・面接会の実施 ハローワークとの共催 2回（参加企業12社、参加者38名、就職者9名）		福祉の現場を支える施策が効果的なものとなるよう取り組む。		
・セミナーの実施 地域経済振興室・障がい福祉室との共催 1回（参加者8名）				
(3)新型コロナウイルス感染症緊急対策アクションプラン				
・介護サービス事業所等に対するサービス提供体制確保（29事業所）				
・高齢者在宅ケア継続支援 補助金（損害賠償保険料のみ）				

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名

第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和3年度

施策コード	313	施策	介護保険制度の安定的運営
管理事業	介護保険サービス整備等事業	所管部局	福祉部

4	所管室課	高齢福祉室	事業名	高齢者福祉施設補助事業	
事業概要					
地域密着型サービス整備補助、軽費老人ホーム事務費補助、認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援					
活動実績					
【新型コロナウイルス感染症対策による拡充】					
(繰越分) 認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援 補助額 老朽化に伴う修繕(ブロック塀改修) (1事業所)					
(1)地域密着型サービス整備補助 ・選定 1法人、3事業(小規模特別養護老人ホーム、認知症高齢者グループホーム、小規模多機能型居宅介護)					
(2)軽費老人ホーム事務費補助 (3法人)					
(3)認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援 ・老朽化に伴う修繕 (1事業所)					
・非常用自家発電設備の購入 (1事業所)					
(4)新型コロナウイルス感染症緊急対策アクションプラン ・介護施設等における新型コロナウイルス感染拡大防止対策支援事業 補助額 (8法人、11事業所)					
・高齢福祉施設PCR検査等費用補助 補助金11,935千円(17法人、20事業所)					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額(千円)	115,787	343,543	
		一般財源の比率(%)	58.5	23.7	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
		(1)第7期計画(平成30年度(2018年度)~令和2年度(2020年度))においては、地域密着型サービスが、土地の価格が高いことや介護人材不足等の理由で計画上必要とする整備数に達することができなかった。第8期計画(令和3年度(2021年度)~令和5年度(2023年度))においては、介護保険制度の安定的運営を図るため、公有地の活用等により必要整備数の達成に向けて取組を行う。			継続
					計画上必要とする整備ができるよう取組を進めていく。

5	所管室課	高齢福祉室	事業名	老人福祉施設整備費積立事業	
事業概要					
老人福祉施設整備基金積立					
活動実績					
老人福祉施設の整備促進を目的とした、社会福祉法人等への補助金の財源に充てる。					
・実績額 預金利子 2,330円 ・令和3年度末基金積立残額 233,786,359円					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額(千円)	2	2	
		一般財源の比率(%)	0.0	0.0	※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容
		今後の市内における高齢者の動態等を見極めつつ、基金を有効に活用していくことが課題。			継続
					有効的な基金の活用方法について検討していく。

	所管室課		事業名		
事業概要					
活動実績					
		年度	R2	R3	評価の視点
		決算額(千円)			
		一般財源の比率(%)			※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題			今後の実施計画の方向性・内容

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名